

■ 事務局よりお知らせ ■

ご寄付

貴重なご寄付を賜りましてありがとうございます。紙面を持ってご報告し、改めて心より感謝申し上げます。なおご寄付は当会の事業に有効に使わせていただきます。

☆東京電力労働組合 東京地区本部様

1月23日(火) 執行委員長様、副執行委員長様、書記長様の3名が法人本部にお越しください、寄付金を賜りました。常務理事より法人の近況等をお話いたしました。

東京善意銀行様招待

公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団 様「第9回ルビーアフタヌーンコンサート」

R I S E クリエーション株式会社 様 打撃格闘技「R I S E 1 1 9 後楽園ホール大会」

公楽 様 プロレスリングZERO1「ドリームシリーズ」

高橋 奈七永 様 S E A d L I N N G「? E・O L U T I O N ?」

日本音楽文化交流協会 及川光悦 様「国際親善交流特別演奏会30 t h ♪ (日本・ポーランド・ブルガリア文化交流演奏会)」

株式会社 中野 様 ZERO1「ドリームシリーズ 秋の陣 後楽園大会」

シュートボクシング協会 様「SHOOT BOXING BATTLE SUMMIT? GROUNDZERO TOKYO 2017」

Kトレーディング株式会社 様「ふれあいトリオコンサート? 障がいをお持ちの方対象コンサート♪」

編集後記

ハートランドニュース95号は如何でしょうか? 私のハートランドニュースの楽しみは、各所報告で普段は聞けない利用者の感想や意見を聞ける事です。ハートランドニュースは1年に3回の発行になりますが、皆様の楽しみの1つになる様来年度も“楽しく”“興味関心を引く”ニュース作成を目指していききたいと思います。いつもご愛読頂き有り難う御座います。(安武)

【発行日】 2018年 3月 30日
【発行所】 障害者団体定期刊行物協会
〒157-0073 東京都世田谷区砧6-26-21
【編集】 社会福祉法人 豊芯会
【頒 価】 50円

SSKP ハートランド/(福)豊芯会

NO. 95

(福)豊芯会 ニュースレター



巻頭言

つくばと豊島を結んで

社会福祉法人創志会 理事長 一般社団法人FMF 代表理事 新保祐宣

豊芯会さんと私の付き合いのきっかけはJHC板橋の記念式典で寺谷先生から上野先生をご紹介いただいたことから始まりました。その後日本精神保健福祉事業連合(日精連)の役員会で近藤さんと出会い、約8年近い付き合いが続いています。

豊芯会さんで前述の日精連の会議をすることも多いので、スタッフやメンバーさんとも良くお話をさせていただいています。今でも、月に1回~2回の会議の前にひだまりでゆっくりする時間が、とても居心地が良く至福のときです。

いつも新年会や事業報告会にお誘いいただいたり、普段の関わりの中で豊芯会さんから学ぶことは多く、地域の中での社会福祉法人のあり方についても共感できる部分が多いと感じています。

私たちは今、茨城県つくば市上郷地区の農産物の良さをPRしたり、地域のニーズを叶える施設づくりを目指して活動しています。つくば市上郷産の新鮮でおいしい野菜や米・豚肉などをたくさんの方々に知ってもらいたいと思い、これから豊島区を中心にどんどん販売していきたいと考えています。

今後も、豊芯会さんから多くを学びつつ、農産物をお届けする業者として・カフェなどを利用するお客さんとして、また大切な仲間として、お互いに協力・勉強しあいながら更に良い関係にしたいと思っています。



昔も、今も

社会福祉法人豊心会 常務理事 永塚恭子

早いもので、私が豊心会の前身であるハートランドとご縁が出来てから24年になります。ボランティアとして上野先生や安達さんをはじめ、職員や利用者の皆さんにいろいろ教えて頂きました。当時、私は保育園に勤務しており、時には精神の病気を持った方何人かに出会い、子供と関わる姿を見ていて、当時は精神障がいについて全く無知であった私では理解できませんでした。それを知人に話したところ、上野先生を紹介いただきました。

記憶にあるのはボランティア1日目で、コンサートの打ち合わせに連れて行っていただいたことです。何が何だか分からないうちに、コンサートの話は進んでいきました。後で説明をお聞きしましたが、強烈な印象として残っています。

また当時は、バザーも行っており、コンサートと共に大事な地域活動でした。ハートランド友の会、家族会の皆さん、地域活動をされている団体の方や多くのボランティアさんや利用者

の方々などが、目標に向かって、それぞれが出来る所をがんばっていたと思います。そのようなことを通して、色々な人と関わりお互いに刺激し合いひとつの物を作っていくのが

地域の活動のひとつということを教えて頂いたと思います。あの頃は、皆で目標を共有しやすいということはあったと思いますが、いい時代に係らせていただいたと思います。

あの頃から利用者を取り巻く環境は変化しているとは思いますが、みんなで目標に向かっていろいろな人と関わりながら進むことには変わりはないのではないかと思います。



|||||| 各所報告 |||||

地域生活支援センターこかげ<相談支援事業・地域活動支援センター事業>

ハートランド若草 自立生活プログラム

私たちの活動する豊島区は世界保健機関（WHO）によるセーフコミュニティ国際認証都市であり、平成29年度はその再認証取得の年でした。地域生活支援センターこかげは、「自殺・うつ病の予防対策委員会」に所属して安全・安心のまちづくり活動していますが、このたび平成29年11月20日に再認証取得の正式な決定通知がありました。しかし、認証取得が目的ではないので、自殺のない豊島区を豊島区民

が作り出せる活動を今後も続けていきたいと思っています。(田中(洋))

平成30年1月19日(金)にボランティア交流会を開催しました。詳細はボランティア交流会の報告ページ(地域交流あれこれ)に、ご参加くださったボランティアの皆様のご感想を含めて掲載しておりますので、是非ご覧ください。(比留間)

グループホームつくしんぼう<共同生活援助事業>

こんにちは、グループホームつくしんぼうに入居しているSです。私は現在、つくしんぼうに入居して約7カ月が経ちます。入居前はもともと一人暮らしをしていました。その時は病気のことを伏せて暮らしていましたが、とても居心地が悪く、自分でも病気であることを悪いことのように感じていました。ですが、入居して7カ月経つうちに、病気のことを考えすぎずに楽な気持ちで暮らせるようになりました。

た。

今後の目標は、入院中に落ちてしまった体力を戻し、デイケア、交流室、入居者ミーティングなど今より参加できるものを増やすことです。グループホームにもう少しいる時間があるので、もっとスタッフの方にも相談して、病気を抱えていても一人でやっていけるように、精神的にも良い状態で卒業したいと思います。(S)

多機能型事業所マイファーム

マイファームでは、12月29日(金)にクリスマス&忘年会を行いました。当日は午前中にマイファーム館内の大掃除を行い、午後の時間にクリスマス&忘年会を行っています。会では、ひだまりのオーブ、クリスマスケーキ等を食べながら、豪華景品付きビンゴ大会を行いました。また会の最後には皆さんと1年間の振り返り、2018年の抱負を話しています。参加した利用者からは「楽しかったです」「ビンゴゲームが最初の10回まったく当たらずどうなるかと思いましたが、何とか当たって良かったです」「一番最初にビンゴになって嬉しかったです。それと飲み物を飲みながらご飯やデザートを食べれて満足

しました」「初めて出たけれど、何か色々な料理やケーキが食べられてうれしかった。ビンゴゲームはまあまあだった」等感想をいただいています。今年も皆と一緒に頑張っていきたいと思います。(田中(真))



ハートランドみのり<地域活動支援センターⅢ型>

12月4日に前々から行きたいとの声のあった、四の日縁日に遊びに行きました。雲行きが心配されましたが雨に降られず縁日を巡ることができました。雑貨品や小物などを見たり、ラスクやお好み焼きなどを食べ歩きました。最後はとげぬき地蔵でお参りをして流れ解散しています。

12月22日にハートランドひだまりにて、みのりの忘年会を開催しました。毎年恒例の行事です。なかなか来所が難しい方が久しぶりに来てくれたり、普段なかなか会うことのできない仲間と顔を合わせることができ、楽しかったです。お料理も美味しく、食べきれないくらいの料理が机に並んでいました。また、今回の忘年会も小話を作って披露してくれた

方がいました。題材は我々が主任の「梶田佳生物語」。主役のはずが、梶田は中華そばを食べているだけだったという、奇想天外な内容に参加者全員が笑いながら聞いていました。参加者全員で楽しく開催することができて良い会となりました。

(岩崎、水野、石塚)



ジョブトレーニング事業所(多機能型) <就労移行支援事業> 電話:03(3915)9063

移行の安室です。豊芯会に来て出来る様になった事は、作業時に事前の準備を指示されなくても出来る様にと移行の職員から言われ、しっかりと日常から意識する様になってから出来る様になりました。最初の1、2カ月は、社会人としての自覚が足りなかったもので、仕事に対しての事前準備の理解の意識が無かったと思っています。それでも、日常生活から意識する事によって、社会人としての身だしなみやビジネスマナー等を学び、今後就職した後に役に

立つ事ばかりだと思っています。

豊芯会で取り組んでいる事は、報告連絡相談に加えて、しっかりとどんな仕事でも積極性や誠意を見せる事です。しっかりと仕事の進行状況が見極められる様になりたいと思います。将来、期限の2年以内に就職し、就職後もしっかりと体調管理は勿論の事、上司から指示された以外の仕事でも、積極的に仕事をしたいと思っています。(安室)

ジョブトレーニング事業所(多機能型) <就労継続支援事業B型> 電話:03(3915)9002

私のB型事業所の利用の目的は、働く体験を行いながら、一般就労を目標に日々努力する事です。作業内容は主に、有料会員向けの月刊誌・週刊誌の発送代行の仕事を、利用者とスタッフを含めた総出の15人位で15,000件位の仕事を納期2週間程度で行っております。

そこでB型事業所で仕事を遂行する上で一番大切だと感じた事は、取引先業者から依頼された商品を台車に積んで引き取り・納品に行く際に、人任せにせずメンバー同士が協力し合って積極的に商品の搬

入搬出に参加する事です。

また、こういった仕事の他に体を動かす公園清掃等がありますが、実は大変重要な仕事です。児童の皆様が安全に快適に公園で遊ぶ事が出来る環境を整えなければならないからです。私も責任感を持ちながら看板を始め公園各所の写真を撮ったりして頻繁に参加するようにしています。

次に、パソコンを用いた仕事も担当させて頂いております。月に一回の仕事ですが入力ミスをしないように真剣に取り組んでおります。(K)

フードサービス事業所 <就労継続支援事業A型> (配食センター・Cafeふれあい)
電話:配食センター 03(3915)9052 / Cafeふれあい 03(3980)5020

12月31日(日)におせち料理の販売を行いました。高齢者の方への配食サービスも同日に通常営業する関係上、300食限定とさせて頂き、有難いことに早々に完売致しましたが、頼みたいと言って下さるお客様にお断りせざるを得ない状況もあり、大変心苦しく思うこともありました。ご迷惑をお掛けした皆様、誠に申し訳ございませんでした。来年度は早めに、毎年ご注文くださる方々にご連絡出来るよう努めたいと思います。

当日は、フードの味をずっと支え続けてくれている青地さんも復帰され、多くのボランティアの方々、元職員、職員の家族などが手伝いに来てくださり、今年は31日が日曜日で人手が心配されましたが、事

故無く無事に終えることが出来ました。ひだまりのお店におせちを取りに来て下さった方には、コーヒーやお菓子などをご用意しておもてなしさせて頂きました。毎年無事に終えられるのも、様々な方々が協力下さるからだと感謝しております。本当にありがとうございました。(山畑)

**ハートランドひだまり** <地域活動支援センターⅢ型>

最近では怒られることが減ってきました。スタッフが優しくなったのかと思いましたが、怒られる事柄が減ったのではないかと思います。新しい仕事を覚えても、ミスすると怒られてしまうこともあって、なかなか勇気が出ない時もあります。でもそんなときには、ぐっと力を入れる様にすると、勇気が湧いて頑張れるようになってきました。そうしたら、たくましくなったねと言われるようになって、すごく

うれしかったです。

接客だけでなく、レジ打ちやコーヒーを淹れる仕事もやり始めています。さらに、昨年11月頃からグループホームを卒業して、一人暮らしを始めました。大変なことも多いけど、このことも自信につながっているのだと思います。これからも頑張っていきたいです。(下元・渋谷)

居宅介護支援事業所を閉鎖しました

介護保険制度が始まった平成12年、前理事長である穂積登医師が「障がいを持つ高齢者がスムーズに介護保険に移行できるように」と開設したのが居宅介護支援事業所でした。私たちの大先輩である二人のソーシャルワーカーが介護支援専門員の資格を取り、高齢者のケアプランを作成して地域に密着した活動を続けていました。

平成12年から数えると17年間の長い間では、介護支援専門員やヘルパーが数名ずついて、活発に活動した時期もありました。区の認定調査に関わった時期もありました。近年では介護支援専門員も数が減り2人になり細々と活動していましたが、介護保険制度も変わり、障がい者に関わる施策も充実してきたこと、相談支援専門員が介護保険の橋渡しをすることも多くなり、介護保険制度を利用しやすくなったことなどから、居宅介護支援事業所を閉鎖することになりました。

なお、ホームヘルプサービス事業所は自費サービスを中心に継続して行ってまいります。長い間ありがとうございました。(永塚)

心のこもった贈り物ありがとうございました

(順不同・敬称略・2017年10月～2018年1月末日)

日本社会事業大学、かるのこ、呉、河原千里、東京医療福祉専門学校、帝京平成大学、炭谷和恵、白田、坂田直之、社会福祉法人創志会、(株)NKリファイン、観寿々会後援会、宮崎まさ江、芸能事務所ウルル・プロ、(株)PIT、文月あきら、石丸聡、大畑和美、松井拓也、服部真之、仁科、益子、松前節子

特集

マファーム徹底紹介

(福)豊芯会の事業所のひとつ、「マイファーム」をご存知ですか?大塚駅北口の商店街にたたずむアットホームな雰囲気建物のなかで、ふたつの事業を運営しているマイファームについて、今回は詳しく紹介します。

マイファーム【自立訓練(生活訓練)事業所】とは?

日中活動の事業のひとつで、自立した生活を送る為に必要な訓練や生活などに関する相談及び助言、その他必要な支援を行います。また2年間の利用期限があります。マイファームでは、自分の目標に合わせて利用することができること、プランの見直しを行いながら、自分に合った将来の在り方を一緒に考えていくことを行っています。

<こんな人が利用しています>

生活リズムを整えたい、就労をしたい、一人暮らしをしたい、家事、掃除を一人で出来るようになりたい等々、様々な目的で利用されている方がいます。

<サービス内容>

・通所サービス

通所日数は週1日～自分の目的、体調に合わせて決めることができます。様々なプログラムや行事があります。自分の目的に合わせて参加することができます。

・訪問サービス

散歩、買い物と一緒に出掛ける練習、家事の練習ができます。通所サービスと併用して使うことができます。



マイファーム【生活介護事業所】とは?

食事や生活面の支援を行うと共に、創作的活動、生産的活動などの機会を提供します。マイファームでは、リラクゼーション、園芸、外出などのプログラムがあります。また季節に応じた行事、地元の地域活動や駄菓子屋といった活動に参加することもできます。

<こんな人が利用しています>

のんびりゆっくり過ごしたい、いろいろな活動に参加してみたい、もう少し生活を上げたい、困りごとを誰かに相談したい等々です。利用には障害支援区分認定(①50歳未満の方は区分3以上、②年齢が50歳以上の方は区分2以上)を受ける必要があります。

お待ちしております!

マイファームでは見学・体験参加をいつでも受け付けております。ご興味のある方は、電話03(5907)6400までお気軽にお問い合わせ下さい。

マイファーム所在地

東京都豊島区北大塚3-27-11大綱ビル

開所日と開所時間

火曜日～土曜日 10時～16時(日曜・月曜・祝日はお休み)



マファームで行っているプログラムの一部をご紹介します!

🌿 つりクラブ

月1回火曜日14時に車で出発し、としまえんの流れるプールで釣りを楽しんでいます。初心者の方も、魚を触るのは苦手という方も参加して、釣り上げた時の喜びを味わえます。釣った魚は次の日の昼食で味わえます。(木下)



🌿 温泉

月に1回みんなで車に乗って日帰りで温泉に行っています。自然の恵みを体感しながら日頃の疲れを癒しています。「足が軽くなったよ」「気分がいいね」「普段は温泉に入れないからありがたいよ」など参加者から好評のプログラムです。(古俣)

🌿 ワークチャレンジ

当法人のジョブトレーニング事業所就労継続支援B型、フードサービス事業所、ハートランドひだまりと連携をし、ワークチャレンジという施設体験プログラムを行っています。マイファーム卒業後には働きたい、働くための生活リズム等に自信がないけどやってみたいという方が参加されています。このプログラムに参加した方の中には実際に就労施設に繋がった方もいます。(田中(真))



🌿 栄養相談

管理栄養士さんがマイファームに講師で来て下さるようになって6カ月たっています。豊芯会の他事業所からも時間の約束をされ、参加している利用者さんもあります。糖尿病など利用者さんの体調に合わせて優しく丁寧にお話ししていただいています。食生活についての悩みなど個人的な相談も受けていただけます。(対馬)

🌿 駄菓子屋

マイファームでは、8月中旬より毎週火曜日～金曜日の14時から、1階駐車場にて駄菓子屋を開店しています。店番は利用者と共にしています。開店してから徐々に地域にも馴染んできています。近所の小学生が駄菓子屋で遊んでいたり、一緒に手伝ってくれるようにもなりました。(田中(真))



🌿 パソコン教室

パソコン講師の方に来ていただき、毎月奇数週の木曜日に開催しています。文字入力や表計算など、ワードやエクセルの基本操作をそれぞれのペースに合わせて学ぶことが出来ます。参加されている方の目的は様々あり、パソコンに触れてみたい人やこれからの就職に生かしていきたい人などがいます。お気軽にご参加ください。(先崎)

地域交流あれこれ

東京体育館でソフトバレーボール!

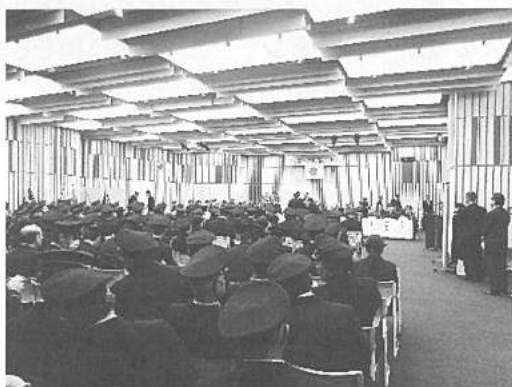
11月16日に東京都スポーツ交流祭バレーボール大会にメンバー8名と参加してきました。当日、列車遅延のためバタバタとしてしまいましたが、到着から解散まで何事もなく終わることができました。試合は2敗と惨敗でしたが、ひとつのチームで全員が協力しながら試合に参加し、応援し、楽しい一時を過ごすことができました。山の様な参加賞を頂いたり、他事業所が出店していたお店も覗くことができ、楽しい一日でした。(石塚)



新年恒例の消防団始め式!

平成30年1月14日に毎年恒例の消防団始め式が行われました。今年は新たに豊島区本庁舎で行われました。

近年異常気象が引き起こすゲリラ豪雨、震災等により消防団の役割は年々大きくなっているとお話をいただき、身が引きしまる思いでした。消防団は何か災害が起きた場合、率先して動かなければならないと再認識しました。また消防団として50年貢献してきて表彰された方が3名もいたことは、豊島区消防団の意識の高さの表れだと思い、驚きを隠せませんでした。(百合野)



本格中華を楽しんだクッキングサロン!

1月21日(日)10時より、今年度2回目・通算11回目のクッキングサロンを開催いたしました。今回も中国料理研究家の炭谷和恵先生を講師にお招きして、17名の参加者の皆さんと共に本格中華を作りました。当日はアクシデントもありましたが、予定通り12時過ぎには試食会を始めることが出来、「楽しかった」「美味しくできた」などの声も多数いただきました。

時間内に3品を皆さんに作っていただくにあたり、かなり下準備をスタッフ側で行いましたが、料理数を減らしても最初から作りたかったなどという意見も頂き、今後の検討材料となりました。次回のクッキングサロンもぜひご参加ください。(渋谷)



地域の方々と新年会!

新年を迎え、日頃お世話になっている宮新町会、伸和町会、大塚北口商栄会など地域の新年会が相次いで開催され、豊心会からもそれぞれ職員が参加し、日頃の感謝を伝えたり、会員同士の親睦を深めたり、会の進行をお手伝いしたりと、有意義な地域交流を行いました。地域の力に支えられ、また、我々の力を地域に還元することで、地域全体がさらに元気になっていくことを、改めて実感させていただきました。(相田)



感謝と交流のボランティア交流会!

1月19日(金)にボランティア交流会を開催しました。ハートランド友の会会長の秋元さんをはじめ、ボランティアの皆さんと豊心会職員、計13名が参加しました。会の中では、豊心会の活動とボランティアのつながりについて話すなど交流を深めることができました。(比留間)

<参加されたボランティアの皆さん(順不同)>

秋元さん、赤桐さん、堀口さん(ハートランド友の会)
伊藤さん(こかげ創作折り紙ボランティア)
加藤さん(パソコン教室ボランティア)
諸岡さん(としまコスモスの会)
中野さん(英会話サークルボランティア)



<参加された方のご感想>

- ・若かりし頃の昔話も楽しかったのですが、ここ数年、何か「やったな」というお手伝いが出来ないという様な気がしております。時代も環境も人も(老年化)して来て、会の建て直しをしなければと考えているところです。本日、他のボランティアさん方とお話が出来て目がさめた気がいたしました。何か考えなくてはとつくづく思ったところです。(秋元さん)
- ・豊心会を長く支えてきた友の会や他のボランティアの方の話を聞けて良かった。ボランティアとして仲間がいるということを実感が湧いて良かった。(諸岡さん)
- ・貴重なお話をたくさん伺い、改めて私もこかげのお役に立ちたいと思いました。(伊藤さん)
- ・上野理事長や秋元会長との法人の昔話に花が咲いた楽しいひとときで時間を忘れました。ボランティアさんの法人への支えは不可欠です。(中野さん)
- ・こかげでPCボランティアをしてほぼ20年になります。『教えることは学ぶこと』と言われるように私にとっても勉強になっており、感謝しています。(加藤さん)

オランダ、ドイツの障がい者就労状況視察報告

上野理事長が理事を務め、近藤が事務局長を務めているNPO法人就労継続支援A型事業所全国協議会では、今年度日本財団の助成を受けて、「中間的就労分野における基本的課題と、A型事業の可能性研究」と題し、研究を行っております。そして、世界においても障がい者就労は、「保護就労」を縮減し、一般就労に近い形での就労の方向で見直しが進んでいます。日本の障がい者就労についても、何らかの支援措置を伴いながらも、より一般就労に近い形での就労を広げていく必要が大きくなってきています。



そこでこの度日本財団の助成を受けて先進諸国の事例を視察するために「オランダ及びドイツにおける障害者就労事業の先進事例調査」と題して、全Aネット久保寺理事長、岩田顧問に近藤が同行して視察に行っていました。その他日本の新しい障がい者就労施策を検討している超党派の国会議員が6名と、日本財団関係者総勢17名で1月14日から21日までオランダとドイツに視察に行っていました。

オランダでは、連邦労働・社会省や、保護就労を行っている事業者の団体、障がい者団体等を訪問しました。オランダでは、保護就労作業所への新規流入を特に就労困難度の高い者に限定する一方で多様な



支援措置をつけて、一般就労市場への大幅な雇用促進を目指す障がい者就労施策の大改革が進行中でした。ドイツでも連邦労働社会省や障がい者作業所、社会的企業(ソーシャルファーム)を視察しました。ドイツでは、国連障害者権利委員会の勧告を踏まえ、障がい者作業所を縮小し、ソーシャルファームを推奨する見直しが進められていました。このような動向は、「障害者権利条約」を批准した今後の日本の障がい者就労施策の将来を考える上で大変参考になりました。(近藤)

(福)豊心会新年会を開催しました

1月25日(木)に寿し常会館にて法人の新年会を開催致しました。豊島区保健福祉部長様、障害福祉課長様を始め、町会商店会関係者様、取引先関係者様、福祉関係団体様や地域の皆様等、多くの方々にお忙しい中ご出席いただき、皆様から一言ずつ頂戴することもできました。

今回の余興ではウルル・プロ様にご紹介いただいた長井秀和氏の漫談と当会職員とその友人による三味線の演奏、最後に上野理事長と(福)豊心会・ハートランド友の会の秋元会長を相手に会場全員で当会の職員によるじゃんけんゲームを行い、大いに盛り上がりました。

お土産としてcafeふれあいのアイシングクッキーとパウンドケーキをご用意させていただきました。皆様と楽しい時間を過ごすことができ、新年を皆様と迎えられたことを心より感謝申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。(永塚・南山)

理事会・評議会報告

10月2日(月)に臨時理事会、10月12日(木)臨時評議員会が行われました。当日は、豊島区東部障害支援センター事業運営業務委託募集に関することについて審議されました。色々な意見が交わされ、リスクも考慮しながら長期的な展望を持ち、新しい事業を進めていくことが承認されました。

11月13日(月)に第3回理事会、11月30日(木)には第3回評議員会を開催しました。理事会・評議員会ともに色々な審議と報告が行われ、「各事業所の報告書式は統一した方が良い」「役員報酬に関しては、今後の会議の持ち方を検討する必要はある」「居宅介護支援事業所の閉鎖については、障害のある方が介護保険をスムーズに受けられるようにという開所当初の目的は、制度の変更もあり、果たされたのではないか」等の意見が出されました。それぞれの審議事項、報告事項は以下の通りで、審議事項の議案についてはすべて承認されました。

<平成29年度第3回理事会>

(審議事項)

- | | |
|-------|--|
| 第1号議案 | 平成29年度上半期事業経過報告(案) 上半期決算報告(案)
平成29年度1次補正予算(案) |
| 第2号議案 | 規則・規程の制定及び改訂について
役員報酬規程 就業規則 |
| 第3号議案 | 居宅介護支援事業所の閉鎖について |
| 第4号議案 | 評議員会の開催について |

(報告事項)

1. 新規事業プロポーザル経過報告
2. 法務省東京保護観察所との相互交流研修について
3. 東京都共同募金会平成29年度申請について
4. 新年会の予定について
5. 総括の日程

<平成29年度第3回評議員会>

(審議事項)

- | | |
|-------|--|
| 第1号議案 | 平成29年度上半期事業経過報告(案) 上半期決算報告(案)
平成29年度補正予算(案) |
| 第2号議案 | 役員報酬規程(案) |
| 第3号議案 | 居宅介護支援事業所の閉鎖について |

(報告事項)

- 1~5. 理事会同様